



子どもの育ちを応援しましょう

おもちゃ箱を縦にしたり横にしたり、裏返したり挙句にはかじってみて、なめてみて・・・熱心に観察する。誰に言われなくても自分で知りたがって遊んでいる。その時、「それをしてはだめだよ。」と言う大人に出会うのか、「おもしろいね、どういう意味なのかしら」と見てくれる大人に出会うかで、まるで育ちが違ってくると言います。今から50年くらい前には「命の保障ができないから」と0歳の保育は積極的に進められていませんでした。かく言う私も今から25年くらい前、初めて6カ月のお子さんをお預かりした時は怖くて怖くて、当面半日お預かりするのが精いっぱいでした。それだけ0歳児には丁寧さと気配りが必要となります。そして今や、0歳から継続して見る必要性が言われるようになってきています。

0歳の時自分で知りたがっていろいろ試し、おもしろいね、と言われた子どもが3歳になってどんな遊びをするか、その子が5歳になってどんな遊びに発展できるか、継続して見れることで養護の意味や教育の成果が問われることとなります。小さい子ほど体感は敏感で、容量がオーバーすると熱をだしたり、下痢をしたりと体で訴えてきます。人の心の動き、動作にもとても敏感です。否定するようなことを言っていると赤ちゃんも難しい顔になっていますよね。

平成30年から私たちが保育の中で目指している保育指針が改訂されます。その中で特に「乳児について記述を厚くした。」と言っていますし、「0歳児保育が未来につながる。」と言っています。それはもちろん家庭での養育があつてのことですが、私たちも勉強して共に子育てしていきたいものと思います。子どもが泣くのにはわけがある、ぐずるのは何かを訴えている etc 子どもの動きをよく見、それに応答していくことで心が満たされ、あの可愛い笑顔になるのだと思いますね。みなさんで子どもの育ちの応援をしていきましょう。

7月は1名の入所があり男38名、女40名 計78名となります。

所長 舟田 昌子



★1さいになりました★

5日 ささき おとさん

★2さいになりました★

18日 さとう ゆうりくん

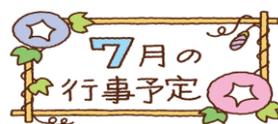
21日 くまがい わかさん

★4さいになりました★

31日 かわい けんくん

★6さいになりました★

16日 おおた ゆずかさん



5日(水) カゴメトマト劇場

7日(金) 七夕会

10日(月) 地域連携型避難訓練

14日(金) 誕生会・福祉大会虎舞参加

18日(火) 園内研修

22日(土) 地域ふれあい夏まつり会

27日(木) 職員会議

6月の苦情解決機関利用内容のお知らせ

- ・ 友だち同士のトラブルの対応について (2件)
- ・ お迎え時間について

